



出世の街 浜松

1 コロナ禍でこれまで果たしてきた 指定都市の役割・取組について

浜松市

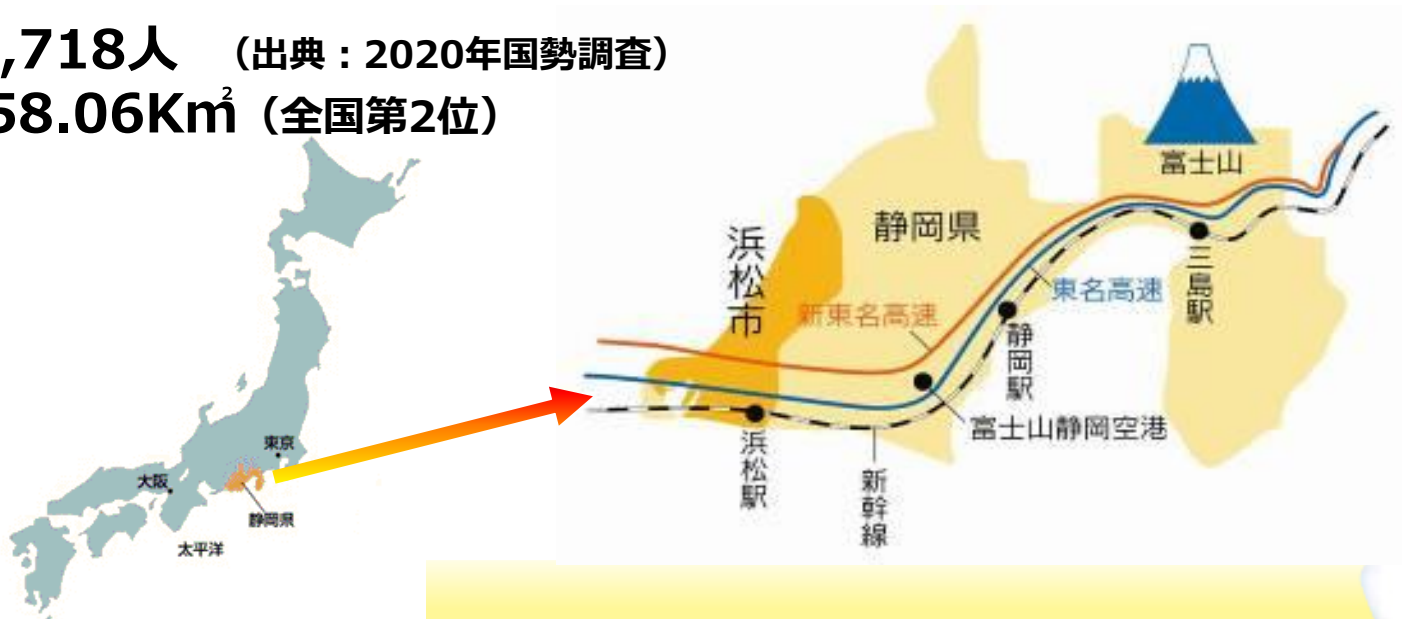


浜松市の概要①

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

人口：790,718人（出典：2020年国勢調査）

面積：1,558.06Km²（全国第2位）



浜松へのアクセス





浜松市の概要②

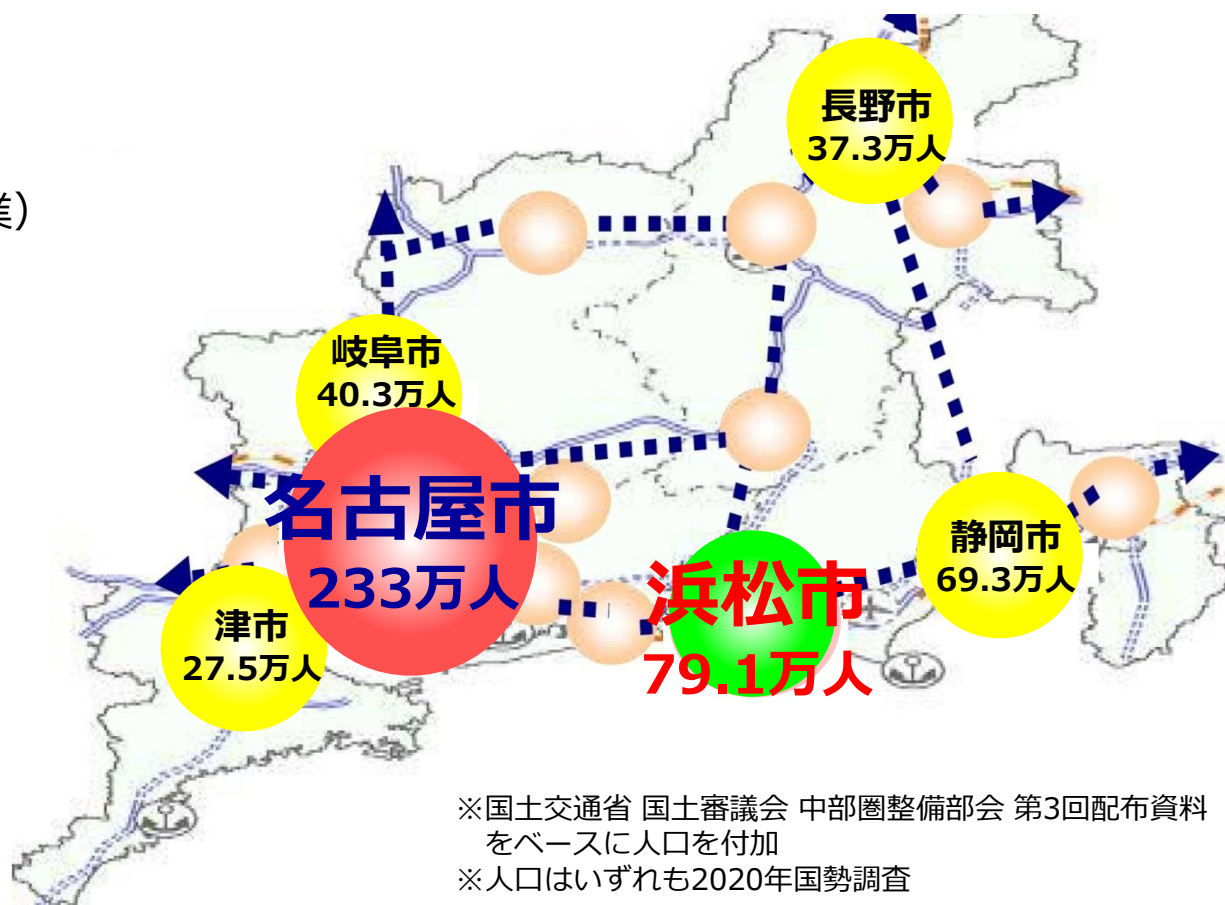
中部地方第二の都市

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

- ・ 中部地方で名古屋に次ぐ第二の都市
- ・ 基本的な都市機能は完備。都市から来られた方が不便さを感じない。

- ➡ 790,718人（人口）
- ➡ 35,552事業所（全産業）
- ➡ 67店舗（銀行店舗数）
- ➡ 7校（大学数）
- ➡ 24館（公立図書館数）
- ➡ 572カ所（都市公園数）

※出典：2020年国勢調査（人口）
大都市比較統計年表／2018年



※国土交通省 国土審議会 中部圏整備部会 第3回配布資料
をベースに人口を付加
※人口はいずれも2020年国勢調査



デュアルモード社会の構築へ向けて

感染抑止と経済活動を長期的に両立した
持続可能な社会を構築

自動車では

走りを楽しむ

「Sportモード」

switch

燃費を抑える

「ecoモード」

「Withコロナ」社会では

経済効率を優先する

「経済モード」

switch

パンデミック到来時には

「安全モード」

平常時と感染拡大時でモードを切り替え



感染対策（安全モード）①

新型コロナウイルスワクチン接種

可能な限り速やかな接種体制を確保し、
接種を希望する皆様への円滑なワクチン接種に注力

◆一般市民向け3回目接種の前倒し

64歳以下の一般市民向け（2021年8月末時点で2回目接種完了者）の3回目接種について2回目接種からの間隔を6カ月に前倒し

※2022年2月16日接種券発送分



◆小中学生の集団接種会場の開設

小中学生（12歳～15歳）への初回接種専用の集団接種会場を開設





感染対策（安全モード）②

はままつ安全・安心な飲食店認証制度

感染症予防対策の基準をクリアした店舗を、
はままつ安全・安心な飲食店として認証

▼認証ポイント

◎専門家監修の40項目について職員が現場を確認

1. 来訪者への感染予防

入口での消毒、順番待ちで距離を保つなど

2. 食事での感染予防

グループ間の距離、個別トングの用意など

3. 従業員の感染予防

マスク等の着用、定期的な検温・消毒など

4. 施設の衛生管理

換気、ドアノブ等接触部の定期的な消毒など

5. 感染者発生への備え

LINE身守りシステムの導入、情報提供など



▼制度開始日

2020年8月7日

▼申請状況（2022年2月9日時点）

申請件数 1,490件

認証件数 1,273件

（中区 802件、東区 139件、
西区 105件、南区 64件、
北区 94件、浜北区 56件、
天竜区 13件）



感染対策（安全モード）③

3密対策に係る事業者等への補助制度

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

3密対策を実施した対象業種 の中小事業者への補助制度

▼支援内容

つい立、フェースシールドの購入、
レジ前ビニールシートの設置、
換気扇の増設、飲食スペースの
改修等、2020年1月6日以降に
購入、設置のもの



▼補助率・上限

1事業者あたり1/2、上限30万円
(※上限30万円に達するまで何度でも申請可能)

▼事業費 20億円

▼申請状況（2021年3月末時点）

申請件数 4,026件
交付実績 3,770件 502,016,014円

浜松市新しい生活様式 天竜材活用事業

▼支援内容

在宅勤務の推進、店舗等の
3密対策等の感染対策を目的
とした天竜材（FSC認証材）
を活用した木製什器の導入
やリノベーションに対する
助成



▼対象経費

木製什器・FSC認証材の購入費、
リノベーションの木工事費

▼補助率等

2/3以内 限度額50万円
(※非住宅のリノベーションは200万円)



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

経済対策（経済モード）①

キャッシュレス決済サービスと連携した 大型ポイントバックキャンペーン

大型の経済対策で地域経済を全力でサポート



第1弾の
経済効果
20億円

【第1弾の概要】

- ・対象店舗：飲食・サービス・小売など
- ・実施期間：2020.7.1～7.31
- ・還元元：**最大30%のポイントバック**
(付与上限：1,000円相当/回、5,000円相当/期間)
- ・予算：5億円（**執行額：255,477,588円**）
- ・実績：利用者…約41万人、参加店舗数…約4,500店

【第2弾の概要】

- ・対象店舗：大規模店舗等を除いた飲食・サービス・小売等の中小店舗
- ・実施期間：2021.11.1～11.30
- ・還元元：**最大30%のポイントバック**
(付与上限：1,000円相当/回、5,000円相当/期間)
- ・予算：**10億円**





出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

経済対策（経済モード）②

【第1弾・第2弾】1億円キャッシュバックキャンペーン

安全・安心な飲食店認証店舗を利用した際の 飲食代を抽選でキャッシュバック



【第1弾・第2弾の概要】

- ・対象店舗：はままつ安全・安心な飲食店認証制度
- ・対象：同居の家族または4人以下の少人数グループ
- ・実施期間：第1弾 2021.3.8～3.28
第2弾 2021.4.12～5.11
- ・還元：支払額と同額（50千円/回）
当選者数 200名/日
- ・予算：1億円

（第1弾執行額：29,978,491円）

（第2弾執行額：76,477,588円）

▼実績

第1弾

応募総数 67,058件

応募総額 385,087,282円

第2弾

応募総数 103,963件

応募総額 548,099,811円

経済波及効果（推計）

15億円以上

※総務省「簡易計算ツール（全国表）」を用いた計算結果



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

経済対策（経済モード）③

【第3弾】1億円キャッシュバックキャンペーン

国の行動制限緩和に合わせて実施

【第3弾の概要】

- ・ 対象店舗：①はままつ安全・安心な飲食店認証制度認証店舗
②ふじのくに安全安心認証（飲食店）制度認証店舗
- ・ 対 象：対象店舗内で飲食された個人又はグループ（人数は問わない）
- ・ 実施期間：2021.12. 1～ 12.31
- ・ 還 元：支払額と同額（50千円/回）
当選者数 400名/日
- ・ 予 算：1億円

第3弾のポイント

- Point1 対象店舗の拡充 **県認証制度店舗**も利用可
- Point2 国の示す行動制限緩和に合わせて**対象者を拡大**
- Point3 当選人数を200人から**400人**へ！



デュアルモード社会に対応するための 仕組みの構築

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

浜松市オリジナルのフードデリバリープラットフォーム

浜松デリバリープラットフォーム

浜松FOODELIX

FOODELIX
フロア

初期段階

拡張段階

配送業者



惣菜宅配 ドラッグストア宅配

配送依頼

PICK UP

発注・決済

配送

住居タイプ お客様

集合住宅



子供あり世帯



一人親世帯



高齢者世帯



団地



一戸建て



Local飲食店
紹介サイト



飲食店



食料品

スーパー

野菜バス



やとゐバス



県との連携における課題 (軽症者療養施設の確保)

【課題】

新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る宿泊療養施設については、国の通知により都道府県が用意することとされており、浜松市には必要な権限がなかったことから、スピーディな対応に課題が生じた。

指定都市は基礎自治体でありながらも一定の規模を備えており、社会経済活動の維持に大きな役割を果たしている。

指定都市への大幅な事務権限と税財源の移譲が必要。



出世の街 浜松

2 ポストコロナ時代における指定都市 の役割・取組について

浜松市



浜松市はどのような都市か

出世の街 浜松



(1)12市町村合併 2005 (H17) 年7月1日 政令指定都市移行 2007 (H19) 年4月1日

◎2005年6月 (H17.6)末日 旧 1 2 市町村人口 (住民登録及び外国人登録による)

旧市町村名	人口 (人)	分布 (%)
旧 浜松市	608, 341	74. 7%
旧 浜北市	87, 919	10. 8%
旧 天竜市	22, 601	2. 8%
旧 舞阪町	12, 077	1. 5%
旧 雄踏町	14, 221	1. 7%
旧 細江町	22, 296	2. 7%
旧 引佐町	14, 810	1. 8%
旧 三ヶ日町	16, 147	2. 0%
旧 春野町	6, 248	0. 8%
旧 佐久間町	5, 587	0. 7%
旧 水窪町	3, 386	0. 4%
旧 龍山村	1, 182	0. 1%
計	814, 815	100. 0%



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

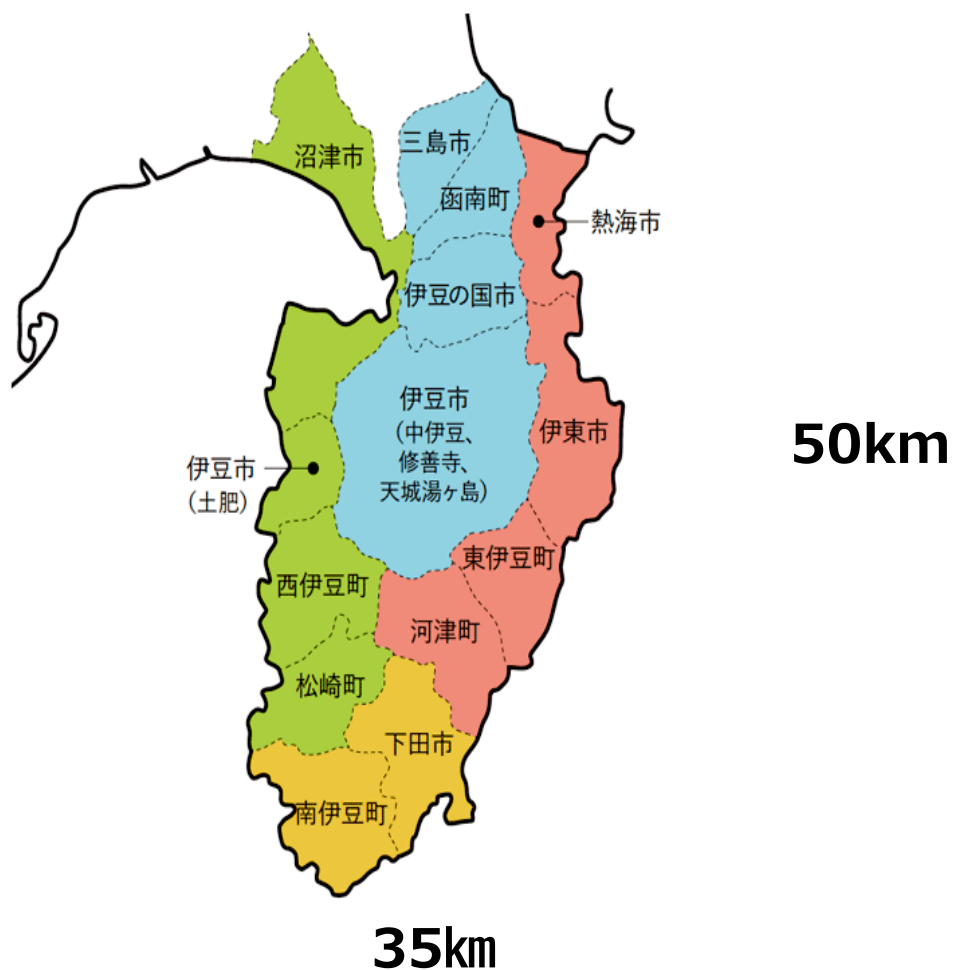
(2) 浜松市は伊豆半島より大きくなった

浜松市

1,558.06km²



伊豆半島 1,421.24km²





出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

(3)国土縮図型の政令指定都市・浜松

～今までと異なるタイプの大都市～

天竜川の上流部から下流部まで広大な市域を有し、都心の活性化から中山間地域の過疎対策、また農業・林業振興など、大都市圏の政令指定都市とは異なり、全国の市町村が抱える課題を凝縮した政令指定都市

- ①広大な市域 1,558.06km² <指定都市平均600.56km²>
- ②市域に占める森林面積の割合 65.2% <指定都市平均33.8%>
- ③第1次産業人口割合 4.0% <指定都市平均1.0%>
- ④D I D※（人口集中地区）面積割合 5.5% <指定都市平均39.4%>
- ⑤D I D人口割合 59.6% <指定都市平均92.5%>

※D I D・・・人口密度の高い（4,000人／km²以上）地域が互いに隣接して人口5,000人以上となる地域のこと



(4)浜松市における旧過疎地域※1

■ 浜松市の「旧過疎地域」(旧3町1村)

◎旧春野町 ◎旧佐久間町 ◎旧水窪町 ◎旧龍山村

■ 面積

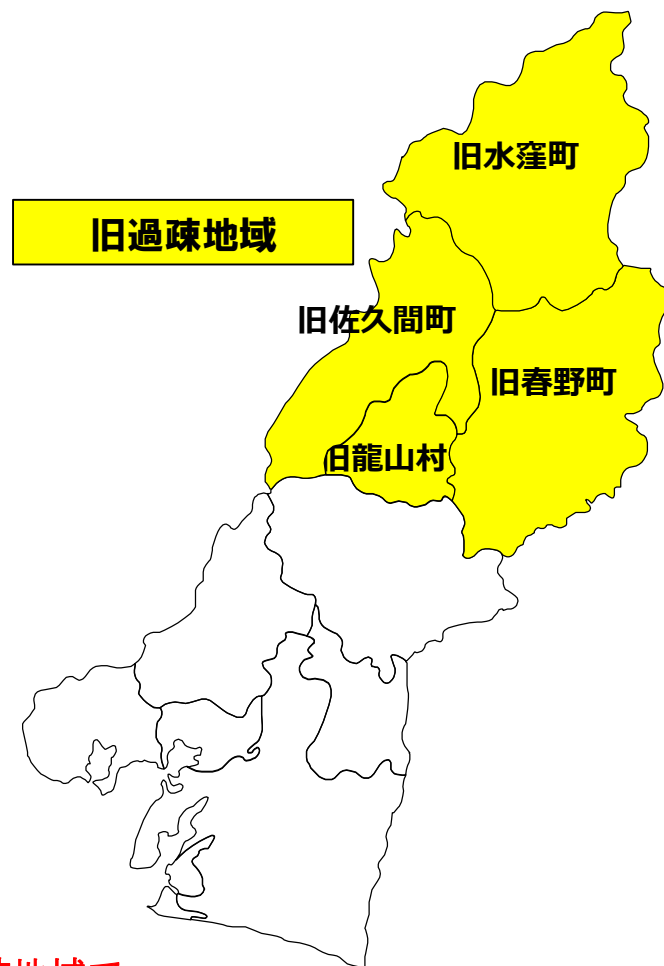
- ・浜松市 1,558.06 km²
- ・旧過疎地域 762.21 km² (48.9%)
(内、森林面積713.58 km² 地域の93.6%)

■ 人口 (2020年国勢調査【速報値】)

- ・浜松市 791,155人
- ・旧過疎地域 8,907人 (1.13%)
※2015年国勢調査 11,137人 (▲2,230人)

■ 高齢化率 (2021年4月1日現在、65歳以上人口比率)

- ・浜松市 28.0% (223,078人)
- ・旧過疎地域 59.0% (5,483人)



※1 旧過疎地域とは

①旧過疎法(過疎地域自立促進特別措置法)における一部過疎地域で、
新過疎法(過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法)において
指定からはずれた地域。

②2021年4月から2027年3月までの間、従来と同等の支援を受けることができる



(5)浜松市が抱える膨大なインフラ ～浜松市の管理道路の総延長～

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

出典:道路統計年報2019

管理者	道路種別	実延長(km)
静岡県	一般国道	576.2
	主要地方道	994.6
	一般県道	1,220.6
	合計	2,791.4
静岡市	一般国道	53.9
	主要地方道	239.2
	一般県道	162.1
	市道	2,683.0
	合計	3,138.2
浜松市	一般国道	249.7
	主要地方道	205.3
	一般県道	445.7
	市道	7,510.6
	合計	8,411.3

基礎自治体では第1位（2位→横浜市7,611km）

北海道（面積は浜松市の約54倍）の管理延長は11,580km 18



出世の街 浜松

サステナブルな自治体経営



自治体経営の哲学

一貫した経営哲学は、**「サステナブル（いわゆる持続力）」**



理想としたのは上杉鷹山公

市長就任時の最初の所信表明で、鷹山公の治世を目指すことを表明



鷹山公の功績は、破綻寸前の米沢藩の「財政再建」と「産業育成」
つまり、「出」を抑え、「入」を増やすこと



私も「財政健全化」と「産業政策」に力を注ぐ

（注）上杉鷹山公とは

江戸時代中期の大名。出羽国米沢藩9代藩主。領地返上寸前の米沢藩再建のきっかけを作り、江戸時代屈指の名君として知られている。また、アメリカの35代大統領 ジョン・F・ケネディが「最も尊敬する日本人」として名前を挙げたと言われている。

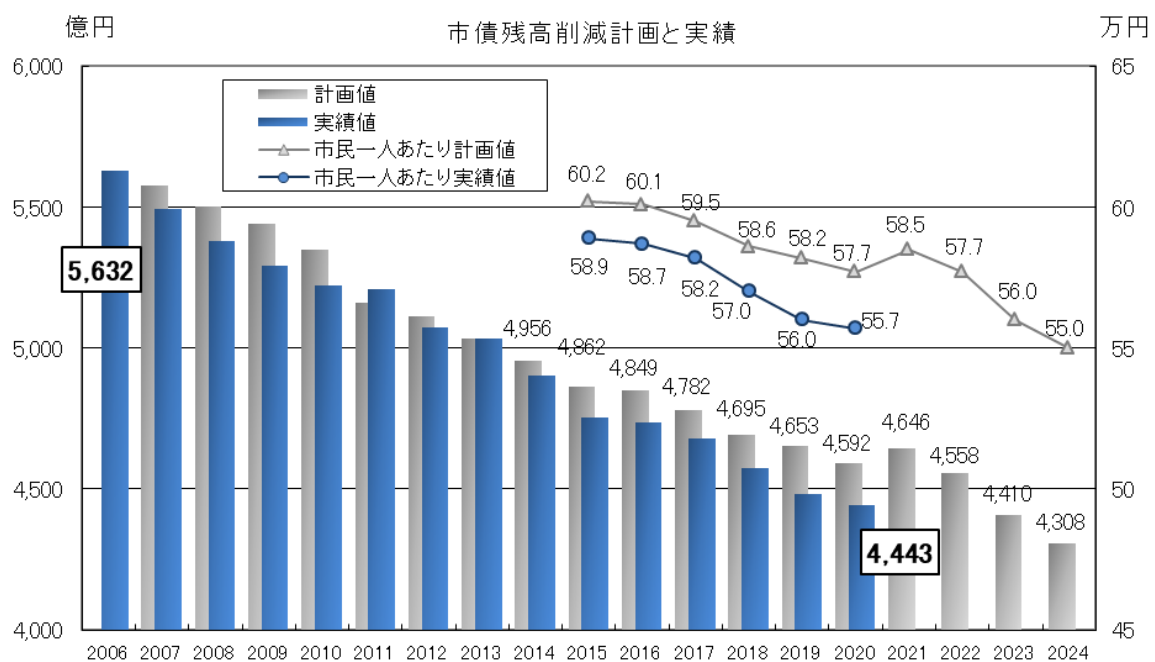
鷹山公が残した有名な言葉

「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成さぬは人の為さぬなりけり」



(1)市債残高の状況

市債残高 4,443 億円（前年度比40億円の減）



- ・ **2020年度末市債残高は4,443 億円**
市民一人あたりの市債残高は**55.7万円**
- ・ 中期財政計画の2020年度計画値
57.7万円以下を達成

【一人あたり市債残高】

順位	市 名	残高(万円)
1	相模原市	50.2
2	浜松市	55.7
3	さいたま市	56.0
政令指定都市平均		102.9

※2020年度末の全会計(2021.9月時点速報値)

※人口は2021年3月末日時点の住民登録者数

- ・ 市債残高は2006年度から2020年度までの15年間で1,189億円(21.1%)の減
- ・ 市民一人あたりの市債残高は政令指定都市の中で2番目に少ない
- ・ 中期財政計画（2015年度～2024年度）の目標は、一人あたり市債残高を2024年度末までに55.0万円/人以下



(2) 財政の健全性

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

財政状況の健全性は、政令指定都市の中でトップ水準

(単位: %)

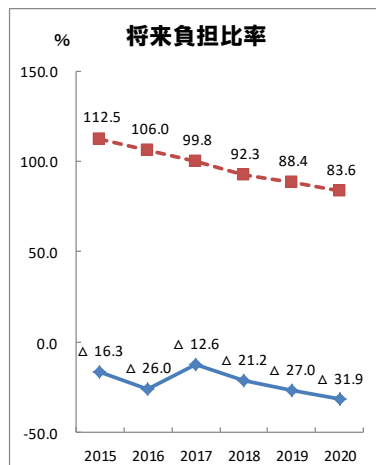
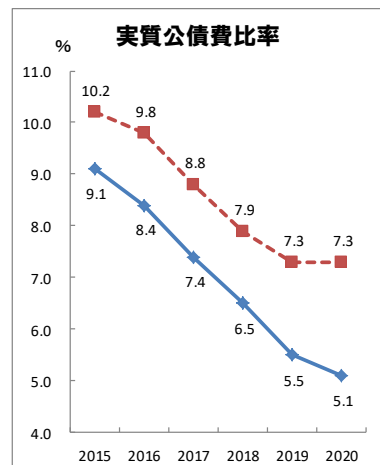
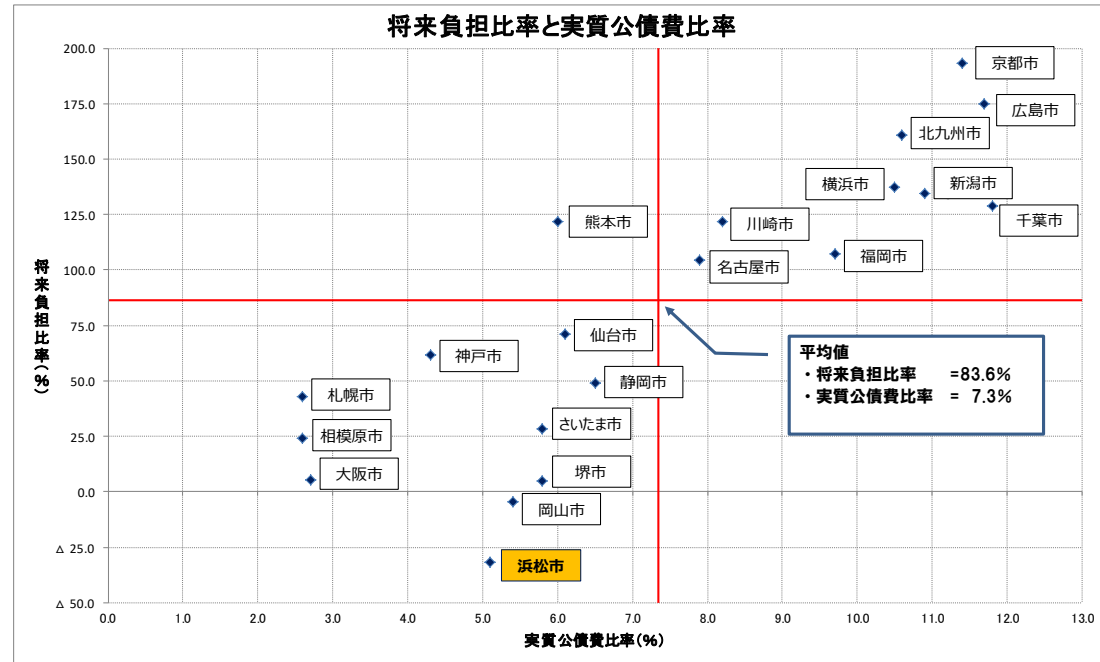
項 目	2020年度 (R2年度) A	2019年度 (R1年度) B	増減 A-B	早期 健全化 基準
実質赤字比率	黒字	黒字	-	11.25
連結実質赤字比率	黒字	黒字	-	16.25
実質公債費比率	5.1	5.5	△ 0.4	25.0
将来負担比率	- (△31.9)	- (△27.0)	- (△4.9)	400.0

※将来負担比率は、充当可能財源等が将来負担額を上回るため「-」と表示

参考に () 内に上回る額の比率をマイナス (△) で表示

- ・ 早期健全化基準より大幅に低い健全な財政運営を維持
- ・ 実質公債費比率及び将来負担比率は平均を下回る。
特に将来負担比率は、政令指定都市で最良値

※R2決算



※2020政令市平均は2020決算速報値の単純平均



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

(3)持続可能な将来を見据えた 「区の再編」 ①

○地方自治法

※一部文字を現代仮名遣いに修正

(区の設置)

第252条の20 **指定都市は**、市長の権限に属する事務を分掌させるため、条例で、**その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があると認めるときはその出張所を置くものとする。**

- 2 区の事務所又はその出張所の位置、名称及び所管区域並びに区の事務所が分掌する事務は、条例でこれを定めなければならない。
- 3 区にその事務所の長として区長を置く。
- 4 区長又は区の事務所の出張所の長は、当該普通地方公共団体の長の補助機関である職員をもって充てる。
- 5 区に選挙管理委員会を置く。



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

(3)持続可能な将来を見据えた 「区の再編」②

- 人口減少、少子高齢化のさらなる進行
- インフラ更新費用や社会保障費の増大
- IoTやAI（人工知能）などによる第4 次産業革命の進展

将来を見据え、持続可能な行政サービスの維持・強化策について検討



区
再
編

- 法律により設置が義務付けられている区役所の数は可能な限り最少化
- 市の裁量により数や規模を決められる協働センターなどの機能を充実

時代の変化に合わせた柔軟で効率的な組織運営と
住民サービスの向上



浜松市は日本のモデル

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

結 論

- ◎ 浜松の経営は日本のトップクラス
- ◎ 浜松の経営がうまくいけば全国の自治体のモデルとなれる
- ◎ 広大な面積や条件不利地域を抱えていても一定の人口規模があれば自立した都市経営が可能であることを証明

⇒特別自治市への布石



出世の街 浜松

3 新しい時代に求められる 大都市の姿について

浜松市



政令指定都市の変遷・現状

1947年 地方自治法成立 特別市制度



府県との確執

1956年 地方自治法改正 政令指定都市制度



特別自治市制度の創設を

現状

① 全国で20市

札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、川崎市、横浜市、相模原市、新潟市、静岡市、**浜松市**、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市

② 全人口の20%をカバー

政令指定都市の人口 **2,800万人**

日本の人口 1億2,600万人



府県制度のあゆみ

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

明治4年 廃藩置県：藩を廃止。全国に305府県（3府302県）を設置
府県官制の制定：府県に知事（県知事はすぐに県令と改称）を置く。
⇒第1次統廃合：75府県（3府72県）…大久保利通公「75では多すぎる」

明治9年 県の大合併 * 足柄県、静岡県、浜松県が合併して静岡県となる
⇒38府県（3府35県）

明治13年～ 徳島県（高知県から分離）、福井県（石川県から＼）、鳥取県（島根県から＼）、
佐賀県（長崎県から＼）、宮崎県（鹿児島県から＼）、富山県（石川県から＼）、
奈良県（大阪から＼）

明治21年 香川県（愛媛県から分離）
⇒現在に至る府県の境界、名前がほぼ確立：47道府県（1道3府43県）

◎ 都道府県制度の変遷 75府県(明治4年) ⇒ 38府県(明治9年) ⇒ 47道府県(明治21年)



明治21年以来134年間、都道府県の基本的な形は変わっておらず、
現在の47都道府県体制には全く必然性がない



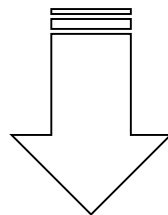
基礎自治体の自立と道州制

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

ある程度の規模をもった基礎自治体は自立可能

- | | | | |
|----------|---|------|---------------|
| ○ 政令指定都市 | ⇒ | 20都市 | |
| ○ 中核市 | ⇒ | 62都市 | <u>計 82都市</u> |

特別自治市制度で基礎自治体を自立



全国の基礎自治体を最低40～50万人規模の自治体に再編できれば府県の役割はなくなり
道州制へ移行



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

指定都市市長会 多様な大都市制度実現プロジェクト

2020年11月～2021年11月

プロジェクト構成市（全16市の市長で構成）

神戸市（プロジェクトリーダー）、仙台市、さいたま市、千葉市、川崎市、横浜市、相模原市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市

アドバイザー

辻 琢也 一橋大学大学院法学研究科教授
砂原 庸介 神戸大学大学院法学研究科教授

国への提言

プロジェクトでの議論を踏まえ、指定都市市長会として

「多様な大都市制度の早期実現を求める指定都市市長会提言」を2021年11月16日に
総務省 田畑 裕明 総務副大臣へ提言



第33次地方制度調査会

諮問～2022(R4)年1月14日～

社会全体におけるデジタル・トランスフォーメーションの進展及び新型コロナウイルス感染症対応で直面した課題等を踏まえ、ポストコロナの経済社会に的確に対応する観点から、国と地方公共団体及び地方公共団体相互間の関係その他の必要な地方制度のあり方について、調査審議を求める。

(参考) 地方制度調査会とは

【地方制度調査会設置法】

(目的)

第一条 この法律は、日本国憲法の基本理念を十分に具現するように現行地方制度に全般的な検討を加えることを目的とする。

(設置及び所掌事務)

第二条 内閣総理大臣の諮問に応じ、前条の目的に従つて地方制度に関する重要事項を調査審議するため、内閣府に、地方制度調査会（以下「調査会」という。）を設置する。